

平成21年度 有機農業総合支援対策 有機農業推進団体支援事業（参入促進事業）の概要とお願い

NPO法人有機農業技術会議

有機農業技術会議は、「有機農業技術の研究開発・体系化・普及と、地域環境の保全・回復に貢献できる農業者の育成を通じて、真に安全で安心できる食物や環境が実現すること」を目的として活動しているNPO法人です。

当技術会議では国の有機農業推進団体支援事業（参入促進事業）の補助金の交付を受けて、有機農業の実施者を増加させるための事業を進めています。

事業の内容

有機農業への参入希望者を対象に、インターネットを活用しつつ、相談窓口の開設、研修受入先やその他必要な情報の提供を行います。

有機農業者や有機農業の推進に取り組む民間団体等の関係者が参画する相談会、交流会の開催等を通じて、農業者等の有機農業への参入を促進するため、全国各地の有機農業者、有機農業の推進に取り組む民間団体等と連携して事業を実施します。

今年度は特に、以下の事業を実施します。

- 常設の相談窓口を各地の有機農業推進協議会などの協力を得て開設します。
- 専門部会（土づくり、作物保護）を設置して、参入の隘路となっている有機農業技術情報の整備を行います。
- 有機農業技術支援センターなどの施設を活用して、堆肥づくり、育苗、栽培技術の講習会、現地見学会、研修受入先の交流会、研修生の交流会などを開催します。
- 全国新規就農相談センターが主催する「新・農業人フェア」に参加して、新規参入希望者の相談に応じます。
- 農家情報など収集した情報をもとに、ガイドブックを作成し関係者に頒布します。
- ポータルサイト「有機農業をはじめよう」(www.yuki-hajimeru.or.jp)を通じて、情報の提供を図ります。

情報提供、情報共有のお願い

有機農業への参入の隘路として、栽培技術、流通（販路の確保）があげられます。

さらに、新規参入希望者は、農地、住宅などを確保し、地域の一員として受け入れられなければならないこともあげられます。これらは、最終的には有機農業実施者が生活される地域のなかで解決していかなければなりません。

有機農業への参入には、これらの課題に対する相談体制の確立や事例の収集・紹介など有機農業を実施しやすい環境整備を行うことも大切です。またそれは、有機農業技術会議と各地の有機農業推進協議会（モデルタウン）との情報共有することによって、より円滑な有機農業への参入促進が可能となります。

有機農業推進協議会の皆様には、相談事例、栽培事例などの情報提供のご協力をお願いいたします。有機農業技術会議では、参入促進のための情報の整備・提供の充実に努めていきます。

研修受入先調査のお願い

昨年度より有機農業研修受入先の情報整備を行ない、有機農業の研修を希望する方に、ポータルサイト「有機農業をはじめよう」(www.yuki-hajimeru.or.jp)を通じて、希望者に情報を提供しています。

有機農業の研修生を受け入れられている皆様、研修先をご存じの皆様に、有機農業の研修受入先をご紹介していただきたく、よろしくお願い申し上げます。

ご紹介いただいた研修受入先には、当方より「有機農業研修受入先データベース作成のための調査」用紙をお送りして、研修内容や施設などについてお尋ねします。ご返送いただいた情報については、研修受入先の皆様にご迷惑をおかけしないように最善の注意を払いながら、ポータルサイトにて、研修を希望される方に情報を提供していきます。

このことを通して、

- 有機農業研修受入先に有機農業への参入を真剣に考えている研修希望者を紹介
- 有機農業研修受入先の連携をとおして、地域ぐるみの研修内容の充実

など、有機農業の研修受入先の環境も整備・充実されることを願っています。

研修受入先と連絡の取れる情報＜個人（団体）名、連絡先（住所）、TEL、FAX、Eメールなど＞を下記の「有機農業技術会議有機研修先調査室（Fax:0595-53-0071 Eメール:kensyu@ofrc.net）」までご連絡ください。皆様のご協力をお願いいたします。

NPO 法人有機農業技術会議事務局
〒390-1401 長野県東筑摩郡波田町 5632
Tel:0263-92-6800 Fax:0263-92-6808
E-mail:office@ofrc.net
Website: www.ofrc.net